

妊産婦歯科健診を受けましょう

妊娠期の歯の健康状態が、生まれてくる赤ちゃんの発育や虫歯に影響を与えます。上三川町では、妊産婦歯科健診を無料で受けることができます。



今の自分の口腔内リスクをチェックしてみましょう

- 口の中が不快だと感じることもある
- 痛みや腫れ、出血などのトラブルがある
- 半年以上、歯科健診を受けていない
- 歯ぐきがプヨプヨしている
- 間食や食事回数が増えた
- 口臭が気になる

ひとつでも
チェックが
ついたら
要注意！

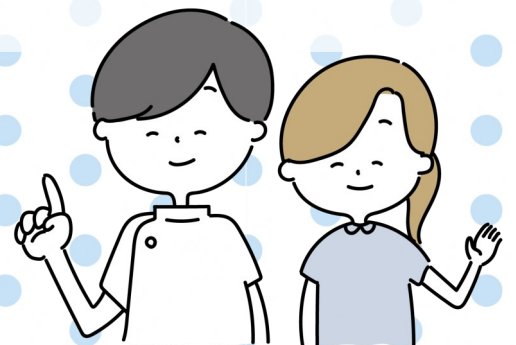
妊娠中の口内環境の変化

妊娠すると女性ホルモンの分泌量が増加し、免疫力が低下すると歯肉炎をおこしたり出血が起こりやすくなります。また、つわりで十分に歯みがきができなかつたりすることも影響します。

ママの歯周病やむし歯が赤ちゃんに与える悪影響

歯ぐきの炎症が悪化して歯周病がひどくなると、早産や低体重児出産のリスクを高める可能性があります。生まれたばかりの赤ちゃんの口の中には、むし歯菌が存在しません。身近な家族がむし歯のまましていると、赤ちゃんのお世話の中で、むし歯菌をうつす可能性があります。

つわりが落ち着いて、安定期に入ったら必ず受診しましょう。妊産婦歯科健診の受診方法は裏面をご確認ください。



妊産婦歯科健診の受診方法

妊娠届出時(もしくは転入届出時)にお渡ししている妊産婦歯科健康診査受診票を使って無料で健診を受けることができます。

対象者 上三川町に住所のある妊婦、
または産後6か月以内の産婦

実施場所 別紙医療機関
※予約が必要な場合があります。
事前に御確認ください。

費用 無料

持ち物 妊産婦歯科健康診査受診票
※母子健康手帳交付時(または転入時)に配布しています。
母子健康手帳
健康保険証

健診内容 歯科健診、歯周病検査、保健指導、ブラッシング指導
※当日は、歯科健診のみ行います。歯石の除去や治療等は、別途、費用がかかりますので、健診医とご相談ください。

◆歯科健診◆

歯の状態(むし歯など)を検査します。
検査は全ての歯が対象です。

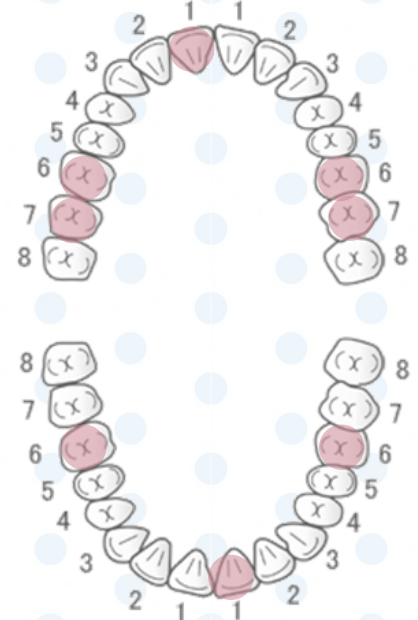
◆歯周病検査◆

歯肉からの出血や、歯と歯肉の間のポケットの深さから歯周病の程度を検査します。

検査は代表歯(右図の●の部分)で行います。

◆保健指導、ブラッシング指導◆

歯の健康を保つための正しい生活習慣や、セルフケアに必要な知識・技術について学びます。



その他 次の①から③に該当する方は、本健診を受診する必要がない可能性があります。詳しくは子ども家庭課または歯科医等にご相談ください。

- ① 歯に違和感がある(痛みがあるなど)ことが明らかな方。
※本健診ではなく、治療に向けた受診をお勧めします。
- ② 現在、歯の治療を受けている方。
- ③ すでに妊産婦歯科健診を受診した方。